

## 本日、林市長が、下村文部科学大臣へ 提案・要望を行いました！

本日、林市長が、本市の「国の制度及び予算に関する提案・要望」について、  
下村文部科学大臣に対して、提案・要望を行いましたので、お知らせします。

### 1 日時・提案先・提案内容

日時	提案先	主な提案内容
6月25日(水) 11時45分 ～12時00分	しもむら はくぶん 下村 博文 文部科学大臣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居所不明児童対策の強化</li> <li>・小学校の児童支援を専任する教員の定数化</li> <li>・文化芸術施策の強化※</li> </ul>

※横浜市提案・要望及び九都県市首脳会議提言

### 2 提案・要望の様子



(右側：下村文部科学大臣)

※写真データをご希望される方は、  
下記のお問合せ先までご連絡ください。

### 3 市長コメント

横浜市からの提案をうけ、下村文部科学大臣から、

『・「居所不明児童対策の強化」については、神奈川県等の事例等を受け、国会でも議論になっている。文部科学省としても、厚生労働省と連携してしっかりと取り組みたい。

・「小学校の児童支援を専任する教員の定数化」については、いじめ問題等の解決に向け、平成26年度予算で国としても、235人の教員の加配を行ったが、今後もさらに充実して取り組みたい。

・「文化芸術施策の強化」については、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向け、来年度からでも大規模な文化イベントをオリンピック・パラリンピック関連イベントとして開催し、内外から多くの皆様にお越しいただけるよう、国とともに横浜市が先頭に立って盛り上げていきたい。』

というコメントをいただきました。

横浜市としては、大臣からのご発言を受け、より一層、文部科学省と協調して、様々な教育施策、文化施策等の充実に取り組んでまいります。

お問合せ先

政策局大都市制度推進課地方分権担当課長 五月女 貴 Tel 045-671-2109